

第4回好生館ライフサイエンス研究所 マンスリーレクチャー

「ヒストンメチル化酵素 PR-Set7/Set8の機能解析」

ヒストン蛋白質は種々の翻訳後修飾を受けエピゲノム情報を構成し、その調節因子の異常対象には発癌とも関連している。今回はヒストンH4K20のメチル化酵素PR-Set7/Set8の機能解析を通じて明らかになった知見について紹介する。

社会福祉法人恩賜財団済生会
福岡県済生会福岡総合病院 腫瘍内科
主任部長 小田 尚伸 先生

平成28年12月8日(木)

15:30より

会場：検査部カンファレンス室

※ 対象は、好生館の職員および研修医等 ※

お問い合わせ：財務課研究係（内線：1281）



地方独立行政法人
佐賀県医療センター 好生館
SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN
SINCE 1858